





◆珍敷塚古墳 [めずらしづかこふん]

所在地：福岡県うきは市吉井町富永

立地：耳納山麓の扇状台地 標高約 45m

墳形：円墳

石室：横穴式石室 奥壁・右側壁の一部残存

時期：6世紀後半

出土品：不明

図文：同心円文・蕨手文・^{わらびてもん}鞆・^{ゆぎ}盾・船・人物
鳥・ヒキガエル（以上、奥壁・側壁）

色：赤・青・（花崗岩の岩肌）

奥壁：花崗岩 幅 221cm 縦約 100cm

調査：昭和 25 年発見

参考：『装飾古墳の展開』埋蔵文化財研究会、
2002 年 『装飾古墳の世界』国立歴史
民俗博物館、1993 年